

マルスハウジングニュース

発行:マルス建設株式会社 豊田市荒井町松島 368-1

2012新春号~2月3月



Nature interconnects all life. We live within this harmonious web.
生命のつながりとしての「自然」。その調和の中に私たち人間も存在し、生きている。

これからの

住 まいづくり オール電化と 太陽光発電を考える



寒い夜でも熱が逃げにくく空調のエネルギーを低減できる高気密・高断熱住宅は、現在の住まいづくりの主流です。しかし高気密なだけに、結露や室内の空気の汚れには、今まで以上の注意が必要。火を使わないオール電化は、空気の汚れや結露を抑えることができるため、高気密・高断熱住宅との相性も抜群なのです。

オール電化ってどこがいいの？

経済的にお得

オール電化にするとお得な料金プラン(夜間は昼間の1/3)を利用して光熱費を低減。たとえばエコキュートなら割安な夜間電力と大気熱を使ってお湯を沸かすので、給湯コストを大幅に削減します。さらに太陽光発電を導入すれば、昼間は発電した電気を使えるうえに、あまった電気は電力会社に買い取ってもらえます。またCO2削減にも貢献します。

地球環境に配慮

たとえばエコキュートなら大気熱を利用するのでお湯を沸かす効率は、電気エネルギーのみの場合に比べて約3倍。CO2排出量を大幅に削減します。さらに太陽光発電を導入すれば、発電時にCO2を排出しないので、地球環境の保護にますます貢献します。

エコキュートって何？

気体は圧縮すると高温になり、膨張させると低温になります。エコキュートはこの原理を利用してお湯を沸かしています。電気のパワーと空気からの吸熱パワーを利用することで、

電気だけに比べ3倍のパワーでお湯を沸かすことができます。つまり、**空気の熱を使うことによって消費電力が約3分の1になる**というわけです。ですから、毎日の暮らしはそのままに、省エネを実践することができるのです。

テレビや照明・冷蔵庫・冷暖房など「家庭」で使うエネルギーのうち、**給湯の締める割合は、なんと34%**。このため給湯に使用するエネルギーを減らすことは、家計の負担を減らすためにとても高い効果があります。

太陽光発電のしくみ

太陽光発電は、光を受けると電気エネルギーを発生する“パネル”の一種「太陽電池」を利用した発電方式です。太陽の光を受けた太陽電池は、直流の電気を発生させます。それをパワーコンディショナで交流の電気に変えて、家庭などで使うことができます。太陽光発電は資源(太陽光)が枯渇する心配がなく、発電時にCO2を出さないなどのメリットがあります。



【豊田市 M様邸】

太陽光発電システムを導入するにあたって

太陽電池のパネルは、軽量なので屋根への負担が少なく、屋根の形状に合わせて取り付けができます。新築でも、いまお住まいのお宅でも安心してご採用いただけます。

パネルの寿命は平均して20年以上。ひょうや強風などにも高い強度を発揮します。ただしパワーコンディショナなどの周辺機器は約10年で交換が必要になります。

家庭用の一般的なシステムなら、一世帯当たりの電気の平均使用量をすこし上回る程度の発電が可能です。太陽光発電システムを導入するための機器・工事のコストは小さくありませんが、光熱費の節約効果も含めてトータルに考えましょう。

カラーコーディネートの豆知識

~四季のなかの伝統色~

日本の伝統色は、十二単衣の平安時代に色数が増え、明治のハイカラ色まで含めると千色にもなるといわれています。それぞれの色は日本の四季のイメージを的確にとらえたものが多く、色の名前の由来もそこからきたものがほとんどです。



春は色とりどりの花が咲き乱れ、夏は強い日ざしと光る海に、秋は色づきはじめた木々と枯葉に、冬は白一色の銀世界に、このような四季折々の色彩感を服装の色目にあてはめて十二単衣などで表現してい

ました。たとえば、桜、撫子(なでしこ)、紅梅、つつじ、山吹、藤、紫苑(しおん)、菖蒲(あやめ)、桔梗(ききょう)、葡萄色(えびいろ)がそれです。またそれらは「襲(かさね)」といい、色を重ねて着る配色美で、季節によってのセオリーがあり、配色構成のその組み合わせが決まっています。



色名は日本人の生活との深いかかわりの中で動物・植物・鉱物などに着目し創り出されたものといえます。特に植物にちなむ色名がいちばん多いようです。

(カラーコーディネーター)



紙上現場見学会

【豊田市 M様邸】



オール電化・太陽光発電・床暖房を完備した省エネECO住宅です
玄関の収納場所や猫の遊び場など
お施主さまの個性が光る間取りになりました



アイランド型のシステムキッチン



色調を白・薄ベージュ・ダークブラウンの3色にまとめスタイリッシュな中にもやわらかさのある空間になっています



リビングから直接階段室へ

リフォームキャンペーン中!

A賞/国内有名ホテル・旅館ペア宿泊券
B賞/選べるグルメギフト30,000円分



ただ今、リフォーム工事で INAX トイレ「サティス」をご購入のお客様に抽選で素敵な商品をプレゼント
応募締め切りは2012年3月末
水廻りのリフォームをお考えの方はぜひこの機会に…



2012年1月5日(木)
今年一年の安全と平和を祈願し
社員の親睦を深めるべく、
『成田山萬福院の初詣 & 新年会』に行ってきました。
ちなみに、萬福院の住職さんはマルスの社長の従兄弟になります。ご祈禱していただき
「さぁ!今年も頑張ろう~」と気持ちも新たに、
“本年もよろしくお願いたします”
(もう2月になりましたが…)



新年会前に立ち寄った八事山興正寺にて

～雑感～

立春を迎えた今、記録的な寒波と大雪が日本列島を覆っています。このあたりでも水道管の凍結被害がかなりありました。1、2日水や湯が出ないことがこんなにも不便に感じるのですから、東北の被災地では多くの方々が大変なご苦労をなさっていることと思います。

雪は、子供心には美しく楽しいものでした。故郷が一夜にして、すべてが純白に覆われ朝日に輝く様子は、感動的で今でも心に残っています。しかし、現実には、大雪は日々の生活を脅かしています。このあたりでは経験することのない屋根の雪おろし作業や雪崩事故で、この冬も多くの方々が犠牲になられました。心よりお悔やみ申し上げます。

以前、ドキュメンタリー番組で、深い山間の一軒家で生活をしている、老夫婦の様子が放映されていました。多くの住民が、不便な山の生活事情等により去って行った中、老夫婦は生まれ育った家に愛着を感じ、二人きりでそこに残ったようです。冬は雪に覆われた家の中で、秋に作っておいた保存食を食べ、不便な生活ではあるものの、少ない会話のところどころにお二人のぬくもりと豊かさを感じました。今この大雪の中、どのように生活をされているのか、大変気がかりです…

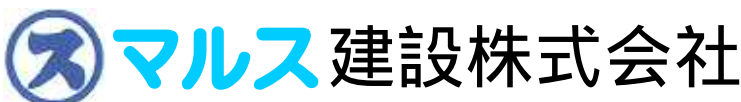
身近でも、多くの老世帯でこのような現実があります。実は、昨日一週間ぶりに田舎に帰り両親に会ったところ、父が、「水が出らんで死ぬかと思った」と言っていました。家族も親戚も身近にいて、近隣の人も気にかけてくれる環境にありながら、少しオーバーにとれましたが、本人たちは心配だったのでしょ。

もう少しで、芽吹く春がやってきます。そして、早いもので、『3月11日』は目の前です。あの悲劇からまもなく一年が経とうとしています。

今年は経済も政治も荒れ模様で目が離せませんが、自然だけは、穏やかで災害の少ない年でありますよう祈るばかりです。

マルス建設(株) 代表取締役 鈴木 純子

<http://www.marusu-home.com>



一級建築士事務所/愛知県知事(い-23)第8647号
建設業許可/愛知県知事(特-22)第25914号
宅地建物取引業許可/愛知県知事(8)第12413号

本社 / 豊田市荒井町松島368-1 TEL.0565-45-7880
本部 / 豊田市榊野町西ノ入26 TEL.0565-68-3462
E-mail / info@marusu-home.com
<http://www.marusu-home.com>